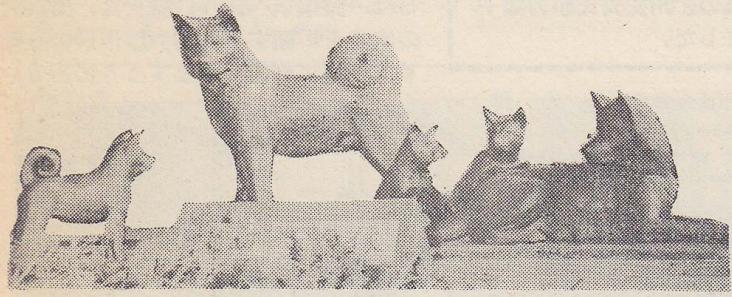


広報 おおだて
(10月号)

編集と発行大館市役所



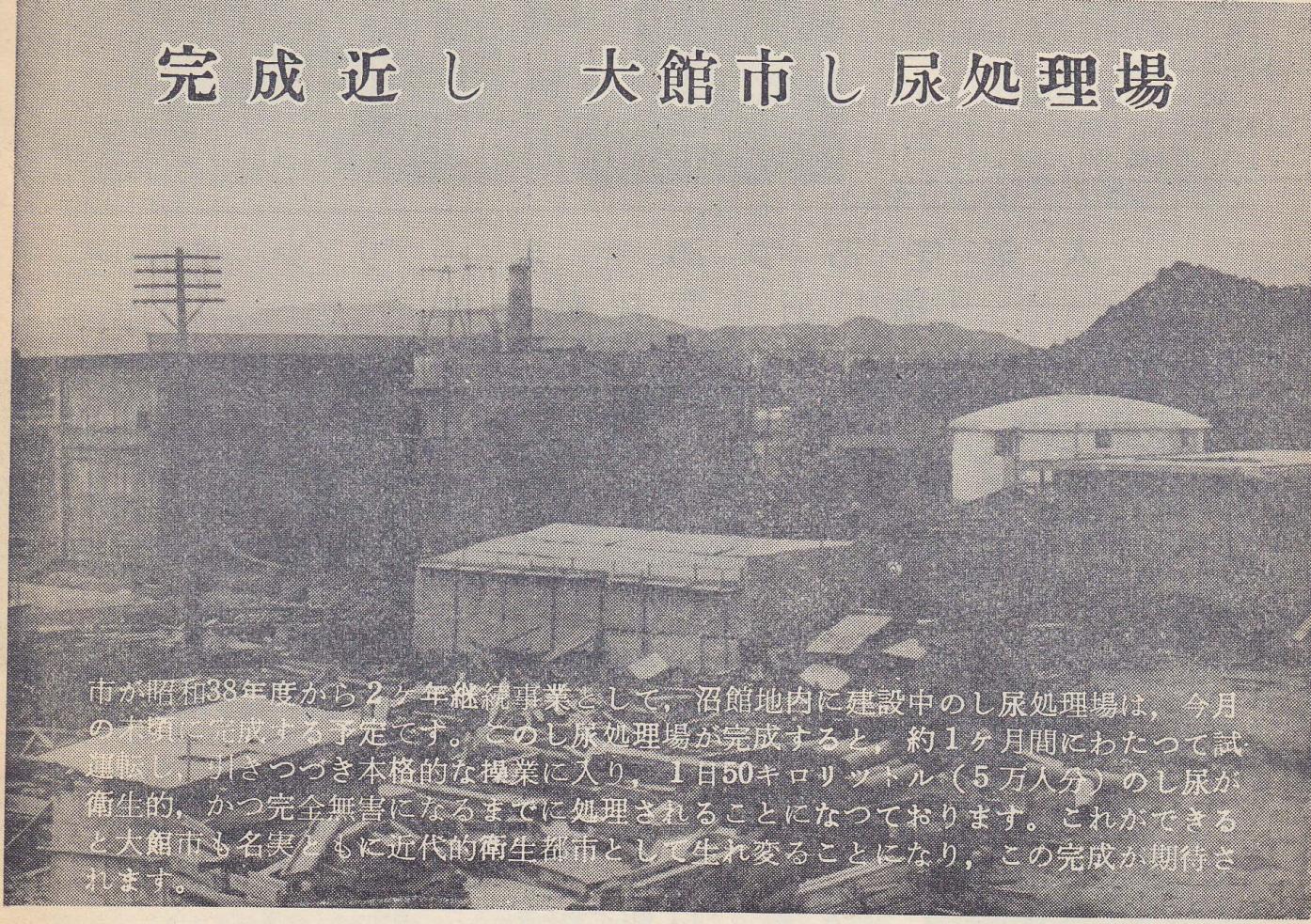
大館市の人口 61,730

(9月1日現在) 世帯数 13,490

(10月の解説)

10月のことを陰歴では「神無月（かんなづき）」といいます。日本中の神さまが、出雲の国に集まるので地方の神様は全部おるすになつてしまうということから——かんなづき。かみなしづき——といわれるのだそうですしかし、異説もあつて万葉集に、酒を醸成することを「かみなし」と使つていてから、この10月はお米がとれて、それを原料として酒をつくつたので、かみなしづき——かんなづき——としたのだとする説もあります。1日からは、赤い羽根共同募金運動がはじまります。4日から10日までは、世界各国の人々がお互にことば、思想、習慣などの生活について知識を交換して理解を深めようという趣旨から国際文通週間がおこなわれます。10日からは待望の東京オリンピックが始まります。ギリシャからはこばれた聖火は先月23日に大館に至着し、大観衆に見守られながら翌24日国立競技場へ向つた。

完成近し 大館市し尿処理場



市が昭和38年度から2ヶ年継続事業として、沼館地内に建設中のし尿処理場は、今月の末頃に完成する予定です。このし尿処理場が完成すると、約1ヶ月間にわたつて試運転し、引きつづき本格的な操業に入り、1日50キロリットル(5万入分)のし尿が衛生的、かつ完全無害になるまでに処理されることになつております。これができると大館市も名実ともに近代的衛生都市として生れ変ることになり、この完成が期待されます。

10月の納税 県市民税 第3期

市税の納付は、市内各農協支所でも取扱つておりますのでご利用ください。

(市役所の各出張所では取扱つていません)

お わ び

9月号の納税の記事で、十二所出張所で市税を取扱つている旨の記事が書かれておりますが、これは当係のまちがいで、十二所出張所も、各出張所と同じように、8月15日から市税の取扱いはしておりませんので、訂正して深くおわびします

簡易保険料の一部は市の建設資金に

郵便局でおこなつてゐる簡易保険の契約金が、いままでの50万円から100万円に引き上げになつたのを記念に、郵政省では新加入運動を実施しています。

大館市の方方が、この簡易保険に加入することによつて個人経済面の健全な家計を確立し、生活の合理化と計画をはかれると同時に、右図のような市の建設事業資金として長期融資を郵政省からうけることができますので、加入者はもちろん、市の建設事業資金を円滑にするためにも市民の皆さんのご加入をおしすめします。

